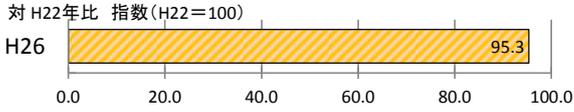
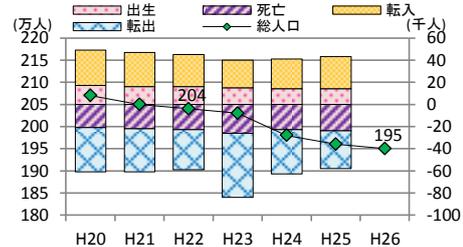
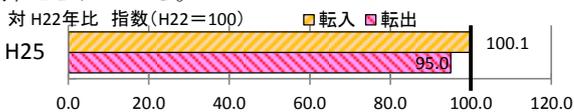
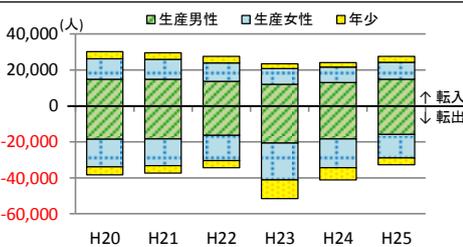
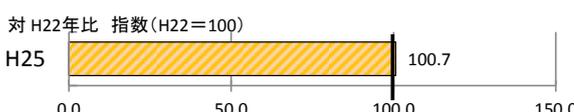
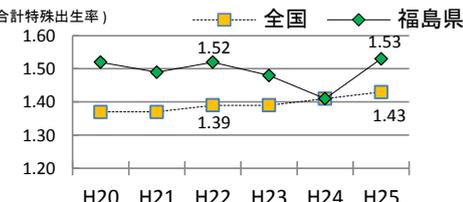


10の指標にみる福島県の復興 Ver. 2

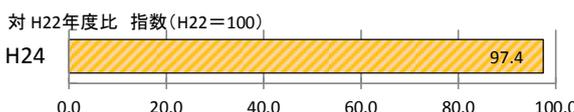
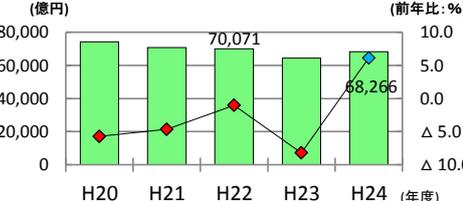
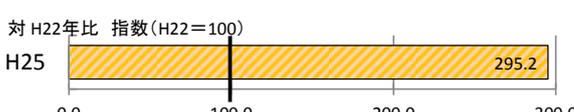
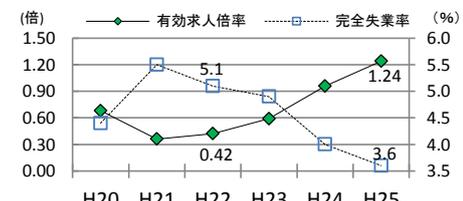
(平成26年8月1日)

◎ 人口に関する指標

<p>1 総人口(年初人口)</p> <p>※出典：「福島県の推計人口(福島県現住人口調査年報)」</p> <p>平成11年以降16年連続で減少している。平成24年には東日本大震災(以下「震災」という)の影響から大幅な減少となったが、その後は転出者が減少したことや転入者が増加したこと等により、人口の減少幅は緩やかになっている。</p> <p>対H22年比 指数(H22=100)</p> 	<p>対前年比0.7%の減。 (出生4.9%の増、転入9.8%の増、転出15.7%の減。)</p> 
<p>2 社会動態(生産年齢人口及び年少人口)</p> <p>※出典：「福島県の推計人口(福島県現住人口調査年報)」</p> <p>震災時には、転入減及び女性と年少世代の転出が大幅増となった。平成25年には、男性の転入については震災前の水準に戻り、女性と年少世代も着実に回復しつつある。転出についてはいずれの層も震災前より低い水準に抑えられている。</p> <p>対H22年比 指数(H22=100)</p> 	<p>転入：対前年比14.7%の増。2年連続のプラス。 転出：対前年比20.5%の減。2年連続のマイナス。</p> 
<p>3 合計特殊出生率</p> <p>※出典：厚生労働省「人口動態統計」</p> <p>平成24年から25年にかけて0.12ポイント(対前年比8.5%)増と全国最大の増加幅となり、震災前の水準に戻った。</p> <p>対H22年比 指数(H22=100)</p> 	<p>対前年比8.5%の増。2年ぶりのプラス。</p> 

NEW!

◎ 経済に関する指標

<p>4 県内総生産(名目)</p> <p>※出典：「福島県県民経済計算」</p> <p>震災後の低調な生産活動から持ち直しの動きが続いたことや、復旧工事が本格化したことなどから、製造業や建設業で総生産が増加し、6年ぶりに増加に転じた。</p> <p>対H22年度比 指数(H22=100)</p> 	<p>対前年比6.1%の増。H18年以来6年ぶりのプラス。</p> 
<p>5 有効求人倍率</p> <p>※出典：厚生労働省「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」</p> <p>震災以前から有効求人倍率は上昇傾向にあり、震災後も引き続き上昇している。また、それに連動して完全失業率は低下している。</p> <p>対H22年比 指数(H22=100)</p> 	<p>対前年比0.28ポイントの増。4年連続のプラス。</p> 

<p>6 大型小売店販売額</p> <p>※出典：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」</p>	<p>対前年比2.4%の増。2年連続のプラス。</p>
<p>震災直後、店舗の被害や消費自粛ムード等の影響で一時減少したものの、生活再建需要増で増加に転じ、以降堅調に推移している。</p>	
<p>対 H22年比 指数(H22=100)</p> <p>H25 108.5</p>	<p>(100万円) (前年比:%)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25</p> <p>223,494 242,588</p>
<p>7 公共工事請負額</p> <p>※出典：東日本建設業保証株式会社「公共工事前払金保証統計」</p>	<p>対前年比59.8%の増。2年連続のプラス。</p>
<p>平成23年の後半から災害復旧関連工事が増加し、平成24年、25年ともに大幅な増額となった。</p>	
<p>対 H22年比 指数(H22=100)</p> <p>H25 382.9</p>	<p>(100万円) (前年比:%)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25</p> <p>202,335 774,804</p>
<p>8 新設住宅着工戸数</p> <p>※出典：国土交通省「住宅着工統計」</p>	<p>対前年比34.2%の増。2年連続のプラス。</p>
<p>震災前は減少傾向にあったが、震災後の復興関連需要により2年連続で対前年比40%前後の大きなプラスとなった。</p>	
<p>対 H22年比 指数(H22=100)</p> <p>H25 163.1</p>	<p>(戸) (前年比:%)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25</p> <p>9,342 15,233</p>
<p>NEW! 9 医療機器生産額</p> <p>※出典：厚生労働省「薬事工業生産動態統計」</p>	<p>対前年比14.3%の増。4年連続のプラス。</p>
<p>医療関連産業の集積は、復興計画の重点プロジェクトの1つに位置づけられており、全国屈指の医療機器生産県として着実に生産額を伸ばしている。</p>	
<p>対 H22年比 指数(H22=100)</p> <p>H25 136.6</p>	<p>(100万円) (前年比:%)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25</p> <p>124,471</p>
<p>NEW! 10 新規高卒者の就職内定率</p> <p>※出典：雇用労政課業務資料</p>	<p>対前年比0.4%の増。3年連続のプラス。</p>
<p>震災年度に一時落ち込んだものの、その後は復興需要や景気回復傾向による採用増などから上昇し、平成25年度には、平成19年度以来の高い水準となっている。また、県内企業への就職割合（県内留保率）についても、81.9%と平成17年度以来の高水準となった。</p>	
<p>対 H21年度比 指数(H21=100)</p> <p>H25 101.6</p>	<p>各年度末卒業生の翌6月末における就職内定率</p> <p>(%) (前年比:%)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25 (年度)</p> <p>99.7</p>